

## 帝石トッピングプラント(株)における油流出に関する新聞報道について

平成 18 年 1 月 20 日

帝国石油株式会社

当社 100%子会社である帝石トッピングプラント(株)頸城製油所(新潟県上越市:社長 山本一雄)内の貯蔵タンクより粗製ガソリンであるヘビーナフサが漏洩した件に関する本日の一部新聞報道で、事実誤認の記事が掲載されており、当社は直ちに同記事に関し事実誤認についての申し入れを行ったところ、一部表現に誤りがあったことを認め、訂正記事につき明日の朝刊に掲載する旨の回答をいただいておりますので下記のとおりご報告いたします。

### 記

#### 1. 新聞社名

平成 18 年 1 月 20 日付け 朝日新聞 新潟版 朝刊 27 面

#### 2. 誤報記事内容

見出し:「多量のナフサ川に流出」

記事:「ナフサ 80 キロリットルが川に漏れ出す事故があり・・・」

:「依然 20 キロリットルが未回収で多くは隣の新堀川などに流れ出たとみられる。」

いずれの記載についても事実誤認があり、新堀川へは油膜のみが確認されただけであり、流出した油は同社敷地内で回収しております。また未回収分についても同様に敷地内で回収する予定であり、「多量に川に漏れ出た」との記載は事実と反していると判断いたしました。

#### 3. 当社の対応

当社は直ちに朝日新聞社 新潟総局(新潟市川岸町 1-47-2)へ同記事に関し、事実誤認についての申し入れを行ったところ、同総局では一部表現に誤りがあったことを認め、訂正記事につき明日の朝刊に掲載する旨の回答をいただいております。

この度の油流出に関し、近隣の皆様をはじめ、関係各方面に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを重ねて深くお詫び申し上げます。当社といたしましては、この事態を深刻に受け止め早急に原因の究明、土壌対策等、今後万全の防災対策を講じるよう同社に対して監督、指導していく所存でございます。

以上